

COVID-19緊急リサーチ

COVID-19対応技術のODA導入可能性調査 協力企業の募集について

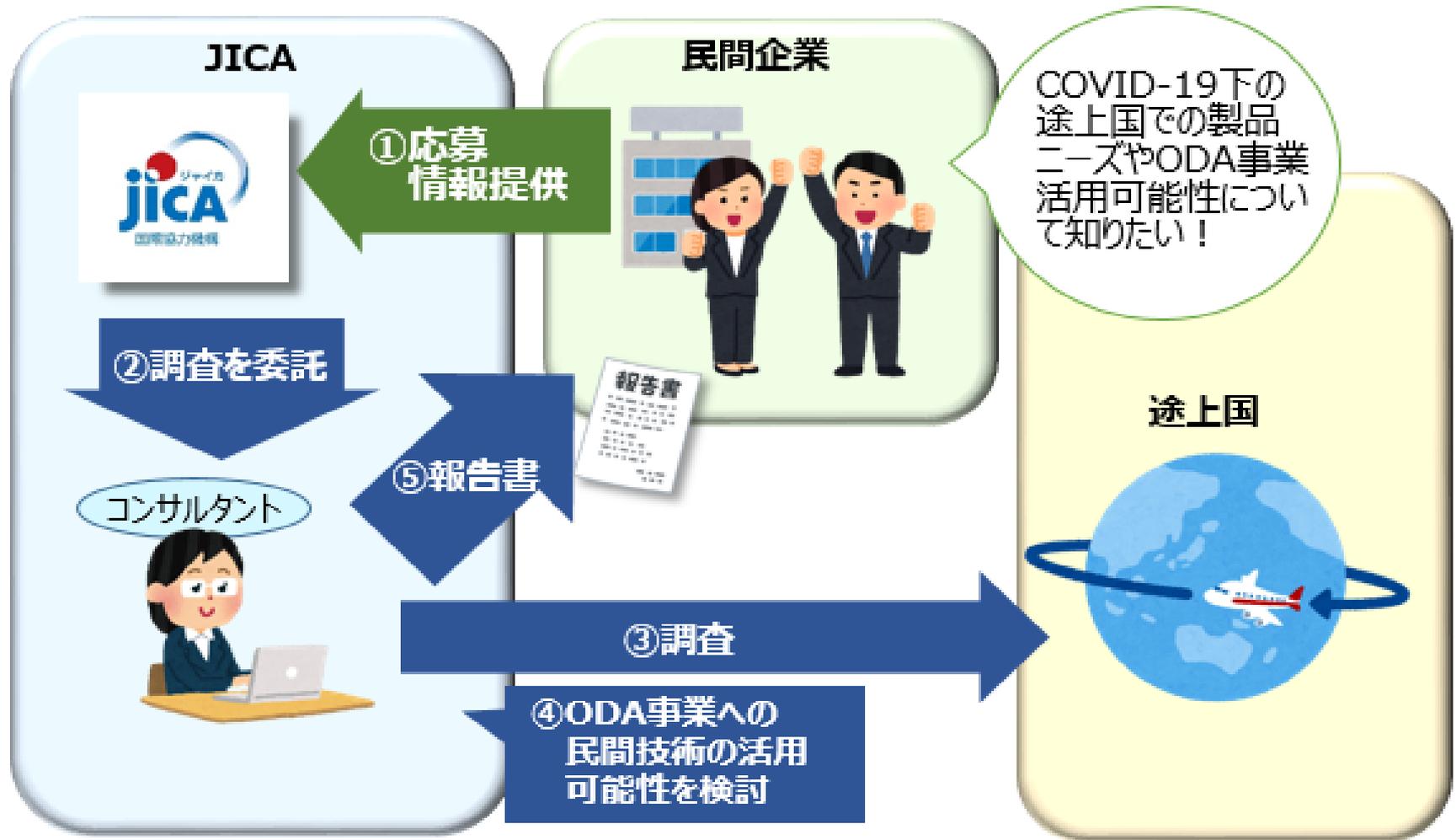
独立行政法人国際協力機構
民間連携事業部

本日の流れ

1. ご挨拶
2. 募集要項のご説明（20分）
3. 質疑応答（30分）

- 新型コロナウイルス感染症（以下、「COVID-19」）による途上国における社会構造の変化を受け、国内の製品・技術・サービスの途上国でのニーズをJICA委託のコンサルタントが調査し、JICAは調査結果を基に、**国内の製品・技術・サービスのODA案件等への導入可能性を検討**します。
- 参画いただく企業には、対象国におけるCOVID-19感染拡大後の業界構造の変化や新たに生じているニーズ及び御社の製品・技術特性に応じた導入可能性に係る考察を取り纏めた個別報告書を提供します。**途上国におけるビジネスチャンス・自社製品のODA事業等への活用可能性等について情報を得たい方におススメ**です。

調査の流れ



対象となる製品・技術・サービス分野①

【A】 地球環境分野	1. 環境 効率的な廃棄物管理に資するもの	(例) 廃棄物管理体制の強化に資するデータ管理技術 (収集運搬の合理化技術) 等
	2. 水資源 持続可能な給水サービスの構築に資するもの	(例) 安価な浄水施設の普及による、給水サービスがないコミュニティ、保健施設、学校等への迅速で低コストの給水サービスの提供等
	3. 防災 災害発生時のCOVID-19感染拡大抑止に資するもの	(例) 密を避ける避難所の空間設計を容易にする仕切り等
【B】 経済インフラ分野	1. 都市機能・都市交通 持続可能な都市と人間居住の構築、行動変容を見据えた都市交通・公共交通システムの構築に資するもの	(例) 車内混雑状況などのモニター装置、運行最適化システム、MaaS関連技術等
	2. 運輸交通・物流 非接触型の交通・物流に資するもの	(例) 非接触型・遠隔・自動化技術 (ICカード、遠隔操作・自動運転、空港等でのセキュリティー機材等)
	3. 電力・エネルギー ・電力・エネルギー関連設備の安定的な供給、着実な運転保守に資するもの ・未電化地域や著しく電力供給が不安定な地域において医療サービス等に必要となる安定的な電力供給に資するもの ・コストに留意しつつ、再生可能エネルギー導入促進、エネルギー利用効率改善に資するもの	(例) 発送配電設備の遠隔監視・制御に係る装置・ノウハウ、クリニック等への設置が容易な分散型電源、低・脱炭素に資する分散型蓄エネルギーマネジメントシステム、エネルギー消費効率診断・見える化システム等

[C] 保健医療分野	1. 感染症対策強化 感染症対策分野における診断や治療に関するもの	(例) 効率的な医療機器の滅菌機器、院内感染を減らす廃棄物処理システム、入院患者向け医療用ガス供給システム、接触を防ぐ遠隔トリアージシステム等
	2. 健康のための栄養改善 ・栄養不良による感染症罹患や重症化リスクの軽減のため、母子に焦点を置いた低栄養対策及び成人を含めた糖尿病等の疾患の原因となりうる過栄養対策技術 ・脆弱層の栄養不良に起因する様々なリスクを記録・モニタリングするもの ・健康的な栄養状態を維持するもの	(例) ウェアラブル、ユビキタスを活用した生体情報デジタルヘルス技術、母子手帳のデジタル化技術等
[D] 教育・社会保障分野	1. 教育サービスの維持 公共教育サービスを維持しつつ、民間教育との補完を実現するもの	(例) 教材のデジタル化、デジタルデバイドを解消するアイデア、オンライン教育のモチベーション低下を防ぐノウハウ等
	2. 労働安全衛生 職場環境での健康を守る仕組み、社会的距離を守るもの	(例) ウェアラブル、センサー等を用いた生産現場での安全管理システム、即日給与支払システム、簡易な健康チェック製品等
	3. 貧困者・障害者等の社会的脆弱層を取り巻く課題 脆弱層の医療・社会サービス等へのアクセシビリティを改善するもの	(例) 脆弱層を取り残さない給付システム、障害特性に応じた行動アシスト技術、見守りシステム等

調査対象国

アジア	ベトナム、インドネシア、インド、フィリピン、（バングラデシュ※1）
アフリカ・中東	ケニア、モロッコ、（エジプト※2）
中南米	ブラジル、メキシコ

※1【C】保健医療分野のみ、バングラデシュも対象国として追加します

※2【B】経済インフラ分野及び【C】保健医療分野のみ、エジプトも対象国となります。

1. 対象国におけるCOVID-19感染拡大後の業界構造の変化
2. 提案企業の製品・技術に係るODA案件への導入可能性
3. 新たに生じているニーズと想定される顧客 等

<料金>

無料（ご協力いただく時間に応じて弊機構規程に基づき謝金をお支払いします）

<応募資格>

- (1) 日本の企業（本邦登記法人）であること（大中小企業の規模は問いません）
- (2) 社として、海外展開に注力している、または今後の展開として検討している。
- (3) 過去にJICAの民間提案型事業に採択された実績がある場合は応募いただけません。但し、過去に採択された案件において対象とした製品・技術とは異なる製品・技術を提案する場合は応募可能です。
- (4) 提案製品・技術に販売実績があること。

申込み～調査終了までの流れ

<STEP 1 : 応募>

応募期間：2020年7月3日（金）～7月27日（月）

（採択結果の発表は2020年9月下旬頃を予定しています）

<STEP 2 : 調査へのご協力>

調査期間：2020年10月～2021年3月

公開セミナー：2020年12月中旬頃

<STEP 3 : 報告書の活用>

個別報告書の配布：2021年3月下旬頃

調査終了後、調査レポートを受け取り、今後のビジネスやODA事業への展開にご活用下さい。

下記の点につきご協力をお願いいたします。

**同調査の業務委託先コンサルタント会社からの情報
(製品情報含む) 提供依頼、ヒアリング (2020年
10月～2021年3月、複数回実施予定) への対応**

※コンサルタント会社によるヒアリングへのご対応にあたり、弊機構規程に従って謝金（7,900円～17,700円／1回）をお支払いします。ヒアリング（2時間程度／1回）を3回程度想定しております。

COVID-19を受けた途上国における民間技術の活用可能性に係る 情報収集・確認調査 応募登録 【応募ID発行】

こちらは、「COVID-19を受けた途上国における民間技術の活用可能性に係る情報収集・確認調査」の応募登録フォームです。

応募にあたり、まず初めに「応募ID」を取得していただく必要があります。

- ・ここで設定したパスワードは、本登録フォームにログインする際に必要となります。
忘れないように控えておいてください。
- ・複数の提案技術に応募する場合は、それぞれ応募IDを取得してください。
1つの応募IDで複数のご提案技術の応募はできません。

必要事項をご入力の上、送信ボタンを押して応募IDを取得してください。

(* = 入力必須)

担当者氏名 *

所属先 (企業名) *

(例) 株式会社〇〇〇〇

(株) (有) などの略記は使用せず、登記どおりの正式名称をご記入ください。

担当者メールアドレス *

(確認用)

ID発行画面②

担当者固定電話 *

 - -

担当者携帯電話 *

 - -

パスワード *

半角英数記号8文字以上16文字以下のパスワードを決めて入力してください。
応募登録フォームにログインする際に、
ここで入力したパスワードが必要となります。
忘れないようにメモしてください。

(確認用)

送信



登録のメールアドレスにIDが発行されます。

「COVID-19を受けた途上国における 民間技術の活用可能性に係る情報収集・確認調査」 応募登録

こちらは、「COVID-19を受けた途上国における民間技術の活用可能性に係る情報収集・確認調査」の応募登録フォームです。
本件に関する詳細については、以下のWebサイトに掲載中の募集要項をご参照ください。

https://www.jica.go.jp/priv_partner/information/event/2020/20200703_01.html

必要事項をご入力の上、送信ボタンを押してください。

(* = 入力必須)

担当者氏名 *

担当者氏名カナ *

全角カタカナで入力してください

担当者部署

担当者役職

担当者メールアドレス *

(確認用)

申込画面（WEBフォーム画面）②

担当者固定電話 *

 - -

担当者携帯電話 *

 - -

所属先（企業名） *

(例)株式会社〇〇〇〇

(株) (有) などの略記は使用せず、登記どおりの正式名称をご記入ください。

所属先（企業名）カナ *

(例)カブシキガイシャアイウエオ

全角カタカナで入力してください

所属先法人番号 *

13桁の法人番号を入力してください。
不明の場合は、以下のWebサイトでご確認ください。
[国税庁 法人番号公表サイト](#)

所属先住所：郵便番号 *

 -

所属先住所：都道府県 *

----- 選択してください ----- ▼

所属先住所：市区町村以下 *

郵便物が確実に届くように番地やビル名も含めて入力してください

申込画面 (WEBフォーム画面) ③

所属先企業ウェブサイト * http://

ウェブサイトがない場合は「-」(ハイフン)を入力してください

所属先代表者：役職 *

所属先代表者：氏名 *

所属先代表者：氏名カナ *

全角カタカナで入力してください

過去のJICA事業への採択経験 * なし

あり

所属先企業が過去に「JICA中小企業・SDGsビジネス支援事業」にて採択された経験がある場合は「あり」を選択してください

(本設問は、前項で「あり」と回答された方のみお答えください)
提案製品・技術について *

同採択案件の提案技術・製品と今回提案する製品・技術は異なるものである

※過去に採択経験のある技術・製品は、今回の応募の対象とはなりません。

はい

いいえ

申込画面 (WEBフォーム画面) ④

応募分野 *

(複数選択可能)

- 地球環境分野
- 経済インフラ分野
- 保健医療分野
- 教育・社会保障分野

提案技術概要 *

提案技術の製品名、特徴、強み、実績、価格などについて300字以内で記入してください。

例) 太陽光発電システム付き持ち運び式浄水器。特徴は①トランク収納で持ち運びが可能②海水を50リットル/時造水できる。強みは①フィルター容量が大きくカートリッジ寿命が長いためメンテナンスコストが小さい②太陽光発電システム付きで未電化地域でも稼働可能なことである。販売実績は2010年から現在まで国内500台、海外200台で、最近は災害時の備えとしての需要が増えている。通常販売価格は100万円/台。

提案技術活用想定場面 *

コロナ下の途上国におけるご提案の製品・技術の活用が想定される場面と顧客像について300字以内で記入してください。

例) コロナ下で飲料用や手洗い等の目的で清潔な水の供給が求められる、沿岸部の自治体や企業での活用が見込まれる。当社製品の価格帯から、一定の購買力があり災害リスクの高いインドネシアやフィリピン沿岸部での活用が想定される。

製品写真 *

ご提案の技術・製品の外観、概要がわかる写真、イメージ図、カタログなどを格納してください

格納できるファイル形式はpdf、jpg、jpeg、pngのいずれかです

少なくとも1つ、最大で5つまで格納していただけます。5つ以上のファイルがある場合は、お手数ですがファイルを5つ以内に収まるよう加工し、アップロードをお願いします。

<input type="text"/>	<input type="button" value="参照..."/>
<input type="text"/>	<input type="button" value="参照..."/>
<input type="checkbox"/>	
削除する	
<input type="text"/>	<input type="button" value="参照..."/>
<input type="checkbox"/>	
削除する	
<input type="text"/>	<input type="button" value="参照..."/>
<input type="checkbox"/>	
削除する	

留意事項 *

左記の留意事項をお読みいただき、了承または同意いただける場合はチェックしてください。

※全てチェックいただいた場合のみ、応募登録が可能です。

反社会的勢力との関係が発覚した場合、本調査対象から除外されることに了承します。

了承します

本登録フォームでお伺いする個人情報は、JICAからの連絡と本事業の円滑な遂行及び改善のための分析に利用します。収集した情報については、法令に基づく開示請求があった場合、本人の同意があった場合、その他特別な理由のある場合を除き、第三者には提供しません。

了承します

この調査への参画に起因して万が一応募企業が何らかの損害を被った場合、JICAは責任を負うことができないことを了承します。

了承します

所属先企業名、応募分野、提案技術概要、提案技術活用想定場面、製品写真をJICAが委託するコンサルタントへ提供することに同意します。

同意します

JICAが別途コンサルタントに委託して実施予定の「COVID-19を受けた途上国における民間技術の活用可能性にかかる情報収集・確認調査」に協力すること及び上記全ての留意事項に同意した上で、以下のボタンを押して応募を完了してください。

※ 「入力データの一時保存」を選択していただくと、入力必須項目が未入力の状態でも一時保存が可能です。

入力データの一時保存

この内容で応募する

注意事項①

(1) ご提供いただく製品・技術に係る情報の取り扱い

- 「COVID-19を受けた途上国における民間技術の活用可能性に係る情報収集・確認調査」の受託を目指すコンサルタントへ閲覧資料として提供します。
- 同製品・技術を対象国に導入することを想定した場合の現地適用性に係る分析結果と併せて、JICAが主催する公開セミナーにて、事例サンプルとしてプレゼン資料に含める形で対外公開される可能性があります。 ※貴社の製品・技術に係る情報のうち、どのような情報を対外公開プレゼンテーション資料に盛り込むか否かにつきましては、事前にご相談させていただきます。

注意事項②

(2)選考基準について

製品・技術のご提案が多数となった場合、ご提案技術・製品の特徴や実施中のODA事業との関わり、コンサルタントからの提案等を踏まえて総合的に判断・選定しますが、**JICAは選定・非選定の理由を開示することはできません。**この点予めご了解ください。

(3)ODA事業への活用について

ご提案いただいた製品については調査結果の内容を踏まえてODA事業への活用を検討させていただきます。しかし、**必ずしも本調査に選定された企業の製品がODA事業での活用に繋がることは保証できません。**

(4)免責事項

本調査への参画に起因して応募企業様が何らかの損害を被った場合、JICAはいかなる責任も負うことはできません。

質疑応答

(事前にいただいた質問)

ご質問①

対象国と候補技術の組み合わせが大体決まっているようですが、これは完全に適合していないと応募は難しいでしょうか。例えば、候補技術は適合しているが、提案企業側は貴機構の挙げられている候補国の隣国を対象としている場合は、採択の可能性はありますでしょうか。

【回答】

製品・技術の調査対象国での活用場面に係る仮説はお伺いしますが、ご応募時点で対象国のニーズとの適合性は求めておりません。調査はJICAが指定する対象国で実施致します。製品・技術のご提案企業様は調査対象国をご指定いただくことはできません。

2020年度第一回中小企業・SDGsビジネス支援事業に応募している技術・サービスも対象となりますでしょうか？

【回答】

2020年第一回公示に応募いただいている製品と同じ製品をご提案いただくことは可能です。2019年第二回公示以前に採択になっている製品は、本応募の対象外となります。

ご質問③

民間連携事業で採択された実績のある技術と、同一ではありませんが関連する技術を、新たにCOVID-19対策に向け応募することは可能でしょうか？

【回答】

「関連する技術」の用途や機能が以前民間連携事業で採択された実績のある技術と異なればご応募資格を有しますが、客観的にも同一と判断される場合は、選定外とさせていただきます。可能性もございます。予めご了承ください。

商品・サービスが現時点で、日本語版しかなく、今後、英語や多言語対応する予定の製品も対象になりますか。

【回答】

商品・サービスの言語対応は応募資格に含まれておりません。従いまして、募集要項の5.応募資格を満たすご提案は、今後英語や多言語化する予定の商品も含めご応募資格を有します。

質疑応答

本日はご参加いただき、ありがとうございました。
皆様からのご応募をお待ちしております。